

始めてみようボランティア!

SDGs × 多文化共生 ワークショップ

11月12日(土)に、上記ワークショップを実施し、10代から60代までの18名が参加しました。講師は、地域国際化推進アドバイザーの阿部一郎さんです。

在住外国人を取り巻く現状の紹介の後、2つのグループワークに取り組みました。1つ目では、ロシアのウクライナ侵攻を例に挙げ、世界の分断の原因は何かを考えました。歴史的な問題や環境破壊、新型コロナウイルスの感染拡大などの意見が出ました。そして、それらを解決するためにSDGsがあることを教えていただきました。



2つ目のワークショップでは、多文化共生について考えました。SDGsの「誰一人取り残さない」という理念は、多文化共生社会の実現を目指すうえでも重要です。「何が多文化共生の実現を阻んでいるのだろうか」を考え、「実現するためにはどんな活動が必要か」を話し合いました。最後にグループごとに前に出て発表しました。

参加者からは、「多くの意見を聞くことができ、自分の考えを深めることができた」「良い刺激になった」などの感想が寄せられました。今後はボランティアとしての活躍を楽しみにしています。